

科目名	開講年次	開講期	単位数	科目区分
リテールビジネス論	3	前期	2	学科専門・選択必修
担当者名(ふりがな)	学生との連絡方法			
(こだま たけお) 小玉 武生	初回授業で説明します。			

(英文科目名 Theory on Retail Business)

授業の概要

生産と消費を結ぶ存在全体、つまり小売業とそれに関連する製造業、物流業、情報システム業のことを指して流通と呼びます。流通にはこれらの企業が果たす社会的機能や取引関係の意味もあります。この授業では流通活動の意義や構造、流通チャネルとは何かといった基本的なことから始め、百貨店やスーパー、コンビニエンスストア等の現状把握と企業戦略の分析を行ないます。

小売業の経営は消費者行動によって大きな影響を受けるのはもちろんですが、海外の情勢や技術革新とも無縁ではありません。内容の柱のひとつが流通業の環境変化と経営で(少子高齢社会、規制緩和、バブル崩壊、都市構造の変化、流通の国際化)、二つ目が小売業の革新(チェーンオペレーション、フランチャイズ、e-コマース等の新業態)、そして三つ目が中間流通(卸機能)の変化です。たいへん競争が厳しい分野ですがとても興味深い流通の世界を紹介しその将来像を考えます。

科目の位置づけ

この科目は、本学部のカリキュラム・ポリシー(3)、すなわち、サービス・マネジメントコースの実践的で柔軟な専門性を修得する科目として位置づけられます。1年次のサービス・マネジメント論を基礎とした、流通サービス領域の専門科目で、流通システム論、マーチャンダイジング論等と併せて履修することで、より広範かつ深いレベルでの理解が可能になります。

ディプロマ・ポリシーと到達目標

修得できる能力(ディプロマ・ポリシー)	関与度	到達目標
(1) 知識・理解 体系的な学修や多様な学修を通して、サービス経営学を構成する諸科学の学問内容及び方法を理解する。	◎	流通の役割や機能について理解し、チェーン・ストアの原理とローコスト・オペレーションについて説明できる。
(2) 汎用的技能 学んだことや考察した結果を適切な手段によって適切に表現することができる。	○	より専門的な知識を深め、コンビニエンス・ストア・システムの革新性やバイイング・パワーとエブリディ・ロー・プライス戦略について論ずることができる。
(3) 態度・志向性 学問の論理や体系に関心を持つとともに、学問的な見方や考え方の良さを認識し、それらを事象の考察や実践に積極的に活用しようとする。	○	個々の経営を企業戦略の視点から見る眼を養う。リテールビジネスの仕組みや経営を考える力を養い、マーケットの変化と経営の関連性についての意識を高めながら、常に競争状況、社会的背景、戦略の三つの視点から企業を観察し表現することができる。
(4) 総合的な学修経験と創造的思考力 ①教育課程の多面的、計画的な履修による学びの統合により、サービス産業の多様な課題を発見し、問題を解決する能力等の思考力を身につける。 ②社会の変化に対応できる力を身につけ、生涯にわたる自らのキャリア形成を含め、人生の目標に向かって努力実践できる。		

授業の方法・講義手法の概要

講義

授業期間全体を通じた授業の進め方

回	内容	事前学修／事後学修
1	講義、評価の方法および科目の特徴	事前学修:小売業に関する情報を新聞等で調べ要点メモを作成(90分) 事後学修:当該授業の配布資料を読み要点を整理(90分)
2	小売業の分類	事前学修:小売業に関する情報を新聞等で調べ要点メモを作成(90分) 事後学修:当該授業の配布資料を読み要点を整理(90分)
3	チェーンストアの社会的役割、3つのタイプ	事前学修:小売業に関する情報を新聞等で調べ要点メモを作成(90分) 事後学修:当該授業の配布資料を読み要点を整理(90分)
4	チェーンストア・オペレーションの原理、本部の機能	事前学修:小売業に関する情報を新聞等で調べ要点メモを作成(90分) 事後学修:当該授業の配布資料を読み要点を整理(90分)
5	商品政策の基本、POSシステム	事前学修:小売業に関する情報を新聞等で調べ要点メモを作成(90分) 事後学修:当該授業の配布資料を読み要点を整理(90分)
6	バイニング・パワーと流通革新、PB・NB	事前学修:小売業に関する情報を新聞等で調べ要点メモを作成(90分) 事後学修:当該授業の配布資料を読み要点を整理(90分)
7	コンビニの成長要因、フランチャイズ・チェーン・システム	事前学修:小売業に関する情報を新聞等で調べ要点メモを作成(90分) 事後学修:当該授業の配布資料を読み要点を整理(90分)
8	コンビニエンス・ストア・システムの革新性	事前学修:小売業に関する情報を新聞等で調べ要点メモを作成(90分) 事後学修:当該授業の配布資料を読み要点を整理(90分)
9	セブンアンドアイグループ(イトーヨーカ堂等)の商品戦略	事前学修:小売業に関する情報を新聞等で調べ要点メモを作成(90分) 事後学修:当該授業の配布資料を読み要点を整理(90分)
10	従来の流通とサプライチェーン・マネジメント	事前学修:小売業に関する情報を新聞等で調べ要点メモを作成(90分) 事後学修:当該授業の配布資料を読み要点を整理(90分)
11	小売業の業態変化に関する仮説	事前学修:小売業に関する情報を新聞等で調べ要点メモを作成(90分) 事後学修:当該授業の配布資料を読み要点を整理(90分)
12	EDLP(エブリディ・ロー・プライス)戦略	事前学修:小売業に関する情報を新聞等で調べ要点メモを作成(90分) 事後学修:当該授業の配布資料を読み要点を整理(90分)

13	重要ポイントの整理、課題レポートについて	事前学修:小売業に関する情報を新聞等で調べ要点メモを作成(90分) 事後学修:当該授業の配布資料を読み要点を整理(90分)
14	小売業の経営戦略(企業事例)	事前学修:小売業に関する情報を新聞等で調べ要点メモを作成(90分) 事後学修:当該授業の配布資料を読み要点を整理(90分)
15	まとめ・確認	事前学修:小売業に関する情報を新聞等で調べ要点メモを作成(90分) 事後学修:当該授業の配布資料を読み要点を整理(90分)

成績評価の方法・基準

期末レポート(50%)に加えて、毎回、理解度を確認するために課すコメント票の内容と授業への参加度(50%)などから総合的に評価します。

指定教科書

特定の教科書は使用しません。毎回資料を配布します。

参考文献等

日経 MJ(流通)新聞

履修上の留意点

毎回時事問題や流通についてのトピックスを取り上げ、皆さんにも考えてもらいます。日頃から日本経済新聞、日経MJ(流通)新聞をよく読み、社会の変化や小売業の動向把握に努め、つねに、その背景にある問題や企業戦略について考える意識を持つことが大切です。必ず要点整理のメモを作成してみましょう。

実務経験